

特別セミナー カリキュラム

「今すぐできる建設業の工期短縮」

〈土木技術者の悩み〉

- 工程表を作成する際、上司や協力会社に相談しないと作成できない
- 工期短縮の方法を理解していない
- 歩掛りのまとめ方がわからない

〈悩みの原因〉

- 歩掛りを元に工期を算出していない
- 工期短縮の原則を理解していない
- 工事終了後に歩掛りをまとめていない

〈解決方法〉

工期を短縮することのメリットは大きいです。顧客満足や近隣住民満足につながります。また協力会社や自社にとっても効果的です。一方、経験的に工程を作成する、また短縮することはあっても、論理的裏付けをもって工期短縮をしていない例をよくみます。

本セミナーでは、データを活用して論理的に工期短縮に結びつける方法について学びます。

〈カリキュラム〉 *休憩は講師のタイミングで概ね90分毎にとります。

9:30～10:30

工期短縮5つのポイント（概要）

10:30～12:00

ポイント1・旗を立てよ

効果的な工程表の作成手順

ポイント2・行き方を変えよ

工期短縮5つの手法

VE手法を活用して工期短縮

13:00～14:30

ポイント3・ムダを省け

現場のムダをなくして工期遅延を防ぐ

14:30～16:00

ポイント4・マイルストーンで改善せよ

工程中間チェックの手法

16:00～17:00

ポイント5・来た道を振り返れ

工事終了後の歩掛りまとめ方法